



株式会社みたらい SDGs宣言

当社は、「廃棄物の適正処理を推進することにより、地域の生活環境と自然環境を守る」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年1月25日
株式会社みたらい
代表取締役 貴田 敏幸



重点項目(ターゲット2030)

地域・社会への貢献

感染性廃棄物などの適正かつ効率的な収集運搬に取り組み、特別管理産業廃棄物収集運搬業者として地域・社会に貢献します。また、地元人材の採用や地域行事への参加なども積極的に行います。

【主な取り組み】

感染性廃棄物(医療関係機関等)の収集運搬、廃棄物処理マニュアルの遵守、地元人材の積極的な採用、地域行事やイベントへの参加や協賛

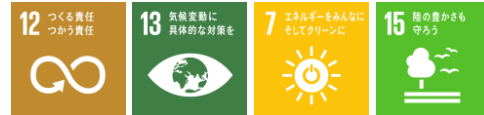


環境への取り組み

従業員一人ひとりが環境意識を高め、身近にできる環境への取り組みを実施しています。今後も事業活動において、更なる環境配慮に取り組んでいきます。

【主な取り組み】

ごみの分別徹底、エコラベル商品の優先使用、事務所照明のLED化、空調の温度管理の徹底、使い捨て容器を紙製品に変更



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの個性を認め合い、従業員の要望や意見を職場環境に反映させることで、誰もが働きやすい職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

ノー残業デーの実施、従業員の要望を把握する機会の設置、従業員の要望を基にした職場環境の改善、喫煙防止対策の実施



コンプライアンスの徹底

コンプライアンスに関する教育を実施することで、従業員一人ひとりの倫理観を高め、ステークホルダーの皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

法令の改正など法令動向の点検・対応、取引先・顧客情報の取扱いルールの作成、従業員への違法行為防止に向けた教育の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。